

化学でもっといいこと。



2015年3月24日

各位

商号の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり商号の変更を決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、今回の商号変更につきましては、本年6月開催予定の当社第160回定時株主総会において定款の一部変更（商号の変更）が承認されることが条件となります。

また、同取締役会において、社名変更にもなう新たなシンボルマークの採用、およびグループ企業理念の制定につきましても決議いたしましたことを、併せてお知らせいたします。

1. 新商号

(1) 商号 株式会社 大阪ソーダ（英文商号：OSAKA SODA CO., LTD.）

(2) 変更日 2015年10月1日

(3) 変更の理由

当社は、大正4年（1915年）10月26日に「大阪曹達株式会社」として創立し、当時の世界最新技術であった、電気分解法によるかせいソーダの工業化技術を確立いたしました。このことにより、基幹産業になりつつあった製紙、繊維産業への高品質な原料の安定供給をはじめ、日本におけるクロール・アルカリ事業の開拓者として、わが国の産業振興に貢献してまいりました。

その後、今日に至るまで、かせいソーダ、塩素、水素などをベースに、アリルクロライド、エピクロルヒドリンへと基礎化学品を展開する一方、それらの誘導製品であるアリルエーテル、ダップ樹脂、エピクロルヒドリンゴムなどの機能化学品の創生、さらに近年は医薬品原薬・中間体や精製材料などのヘルスケア関連製品まで、独創性を重んじた技術開発を通して業容拡大に邁進してまいりました。

このような事業拡大の過程で、昭和63年（1988年）12月に、当社は「大阪曹達株式会社」から現社名「ダイソー株式会社」へと商号を変更し、今日まで約26年間にわたり事業活動をしてまいりましたが、おかげさまで本年10月に創立100周年を迎えることとなりました。

このたび、当社は創立100周年を機に商号を「株式会社 大阪ソーダ」へ改め、当社グループ創業時の開拓者としての精神を一層深化させ、独創的なものづくりのさらなる推進を図ってまいります。今後、次の100年の飛躍に向けて全社員が一丸となり、当社グループをグローバル企業としてダイナミックに進化させ、新商号「株式会社 大阪ソーダ」をコーポレートブランドとして育ててまいります。

以上

2. 新シンボルマーク

商号変更と併せて当社グループのシンボルマークを変更いたします。



(デザインコンセプト)

当社グループが培ってきた技術をもとに、さらなる価値を創出し飛躍し続ける様子を、「O」と「S」を用いてシンボル化いたしました。

デザインに当社グループが羽ばたくイメージを形成しており、さらに、ハートのようなフォルムは、豊かな社会の実現に貢献する姿勢を表しています。

使用開始予定日：2015年10月1日

3. グループ企業理念

創業以来、今日まで当社グループが重んじてきた信条、100周年を契機として新たに目指すべき将来像を、当社グループ全社員で共有できる理念として制定いたします。

高い志をもち 独創的なものづくりで 豊かな社会の実現に貢献します

高い志とは、全社員が心の中に常にもつべき信念であり、それによって向上心を持ち続け、困難を乗り越える原動力です。

高い志をもち、当社グループ創業時の開拓者としての精神を一層深化させ、独創的なものづくりによる産業、国家、人類の繁栄への貢献に努めてまいります。

制定日：2015年4月1日

【本件に関するお問い合わせ先】

ダイソー株式会社 管理本部 管理部

06-6110-1560